

教育目標 【自ら学び 生かす 心豊かな生徒の育成】

幸福度ナンバーワンの学校をめざそう！

厚保中学校だより

平成31年
4月号



母校を心のよりどころに

校長 松本 恵理子

平成31年3月9日第70回厚保中学校卒業証書授与式が挙行政され、6名の卒業生が巣立っていきました。創立70年、平成30年の節目にふさわしい立派な生徒たちでした。元気でさわやかなあいさつや、本校伝統のタイヤ太鼓・ソーラン・文化祭劇などへの熱い取組は印象的でした。地域行事やボランティア活動にも進んで参加し、ふるさとを愛し、地域の方からも愛されていたように思います。

節目ということで、式辞の中でふれた文を引用させていただきます。
～創立五十周年記念誌「あゆみ」のなかにこんな文章があります。

「故郷を離れて三十数年になります。その後我が子連れて、母校へ行ったことがあります。少し変わった様子に戸惑いましたが、私には、その風景と空気は三十年前と変わっていませんでした。五十歳になった私にとって、厚保中学校は全ての原点です。」～

3年間という人生の中のほんの一コマですが、共に過ごした数々の思い出は、心にいつまでも輝き続け、未来の自分たちを励まし勇気づけてくれることと思います。厚保中のバトンを受け取った後輩たちも、卒業生たちの想いを引継ぎ、「心のよりどころ厚保中学校」をさらに進化させていってほしいと思います。

卒業証書授与式（3年部）

8日は在校生から心のこもった「3年生を送る会」を開いてもらい、ゲームを楽しんだり、転退職された先生方からのメッセージをいただいたり、感動の涙、涙の3年生でした。

卒業式では涙をぐっところえ、「旅立ちの日」を最後まで立派に歌いきりました。

式後の学活はなごやかな雰囲気の中で、全員が一言ずつ卒業にあたっての思いを述べ、記念写真を撮影しました。



4月からいよいよ高校生。卒業生に幸多かれと祈っています。

今月の句



春風や闘志抱きて丘に立つ

高浜 虚子

4月の主な行事

- 8日 着任式、始業式、入学式
- 9日 生徒会入会式、交通教室 [1年]
- 11日 第1回育友会役員会
- 13日 市春季体育大会
- 15日 あいさつ運動
- 18日 全国学力・学習状況調査 [3年]
- 20日 参観日、育友会総会
学年懇談会、部活懇談会
- 22日 振替休日
- 23日 家庭訪問(原・沓野地区)
- 25日 家庭訪問(本郷・川東・山中地区)

地域の方々の力をかりて…志（こころざし）教育

本年度もさまざまな場面において、お力添えをいただき、ありがとうございました。生徒たちは、地域の方々のご支援のありがたさを日々感じています。

以下の五つの作文は、卒業生が国語科の授業にて、「私の地域」というテーマのもと、綴ったものです。



私はこの厚保という町に、とても感謝しています。厚保という町は、すぐ近くに森や畑などがたくさんある、自然の多いところなんです。幼い頃から自然の大切さ、危険さをいろいろなことから学びました。以前、私の妹は、目の前をウリボウが横切ったことで、とても怖く危険な思いをしました。これは私達の地域が教えてくれたのだと思います。

このような貴重な経験があるので、私は厚保にとても感謝しています。

僕は、地域へ感謝していることがあります。それは、いつも元気なあいさつをしてくださることです。僕は、昔からあいさつすることが大好きで、いつもしていました。でも、嫌なことがあり、あいさつができないことが何度かありました。そんな時、地域の方々があいさつをしてくださり、僕の悩みを聞いてくれたことがあります。

今後は、地域の大切さを感じながら、感謝の意をこめてあいさつしたいです。

私のふるさとはとても田舎です。車はあまり通りませんが、よく動物は飛び出します。このような場所だけけれど、私は地域に感謝しています。

理由は、地域の方がとても優しく声をかけてくださるからです。小学生の頃、一人で通学していた私に、「おかえり」や「気をつけてね」などと声をかけてくださいました。常に見守られているようで、とてもうれしかったです。だから私は自分の地域に感謝しています。

私はここ三年都会にあこがれ、早く地元を離れて都会に行きたいと思っています。厚保を都会と比べてみると、交通や娯楽などの面でとても不便だと感じてしまいます。しかし、よく考えてみると、厚保は他のどこにもない「私の思い出」が詰まっている場所なんです。そう考えると、不便でもふるすとは、いちばん大切な場所だと考え直しました。

このように、私にとってふるすとは、都会にもない「私の思い出」のある場所なのです。

私の地域はとても仲が良い地域です。私しか子どもがいませんが、皆仲良く接してくれます。用事があり家に行くと、必ずお菓子を分けてくれます。私が下校している時には、畑で作業をしているところをよく見かけます。私が「こんにちは。」と言うと、「おかえり。疲れたね。」と温かい言葉を返してくれます。とても良い地域だと、私は思います。

また他にも、農作物を育てている地域として、皆で助け合いをしています。他の地域では見ることができないのではないのでしょうか。だから私は、地域が大好きです。

※公民館で「絵手紙教室」を開催します。代表者は岩河内の萬代信子様です。

実施予定日 4月6日（土）14日（日）のいずれも13：30～15：20